

農林水産もの知り百科

東京の島々の農林水産業に関する旬のトピックスをご紹介します。知ったらもっと島を身近に感じられるはず！

農業

それぞれに味わいがある 島焼酎と島塩

島しょエリアの酒蔵で造られる「島焼酎」は、地元の人々から愛され、個性ある味わいが親しまれてきた。ミネラル豊富な塩も多彩で、黒潮流れる美しい海に囲まれた島ならではの産物だ。各島の商店または東京愛ランド（↓P.2）で手に入る。

<p>大島 海の精あらしお 240g 680円 黒潮の海水を、大島の風と太陽の力で濃縮した逸品海の精(株)</p>	<p>神津島 盛若(もりわか) 檜樽で貯蔵・熟成させた麦焼酎。風味豊かでまるやか 神津島酒造(株)</p>	<p>新島 七福 嶋自慢 (しちふくしまじまん) 七福(あめりか芋)の甘さと麦麴の香ばしさを楽しめる焼酎(株)宮原</p>	<p>大島 御神火(ごじんか) 麦特有の甘みと切れ味を感じる口あたりのいい焼酎(有)谷口酒造</p>
<p>青ヶ島 ひんぎゃの塩 30g 390円 青ヶ島の火山の噴気孔(ひんぎゃ)の地熱で製造した自然塩(株)青ヶ島製塩事業所</p>	<p>青ヶ島 あおちゆう 麹菌と酵母のバランスがよい芋焼酎。杜氏ごとに味に個性がある 青ヶ島酒造合資会社</p>	<p>八丈島 八重樫(やえつばき) 八丈島の自社農場で育てたサツマイモと国産麦を使用 八丈島酒造合名会社</p>	<p>三宅島 雄山一(おやまいち) 伊豆諸島のほかの焼酎と異なり、米麴で造る麦焼酎。まろやかな味わい 三宅島酒造(株)</p>

※焼酎はオープン価格です。

農業

今日摘んでも 明日には芽が出るアシタバはスゴイのだ



アシタバの葉や軸を切るとにじみ出てくるカルコン

アシタバは、セリ科シシウド属の植物で日本が原産。伊豆諸島では自生しているアシタバが見られることも、「今日摘んでも明日には新しい芽が出る」ほど早く芽が出るのが「アシタバ」という名前の由来だ。カロテン、カリウム、鉄分が豊富で、近年はアシタバ特有の成分「カルコン」に血糖値の低下、血圧上昇の抑制効果があるといわれ、健康野菜として注目されている。島では料理で味わえるほか、加工品も購入できる。

農業

農業系高校って 何を勉強しているの？



- 1 東京都立大島高等学校
- 2 東京都立三宅高等学校
- 3 東京都立八丈高等学校

大島高校(写真①)農林科では、椿園カビや乳牛の飼育など広大な圃場と施設で、実習を多く取り入れた授業を実施。三宅島の自然を生かした授業を展開する三宅高校(写真②)は、プランター定植などの「草花実習」のほか、野菜や食品製造に関する知識、技術の習得ができる。八丈高校(写真③)園芸科は、草花、野菜、食品製造を学ぶ。ハワイアンレイの制作を通して、姉妹都市ハワイの文化にもふれる。

水産業

海の資源を守ろう 海のルール BOOK



漁業の種類や漁業権について解説されている御蔵島の「海のルール BOOK」

伊豆諸島や小笠原諸島周辺海域を漁場とする島しょエリアの漁業は、東京都の水産業の中心。限りある海の資源を守るため、島ごとに異なる漁業権やルールが定められている。御蔵島では、伝統的な漁業活動を続けながら豊かな漁場を守るため、また、漁業と観光の共存を目指し、島の漁師や観光客へ冊子を配付し、海のルールを周知している。

農業

小笠原を感じて 島素材の酎ハイで乾杯！



タカラCAN チューハイ「直搾り」日本の農園から(小笠原パッションフルーツ) 350ml 153円 数量限定販売

「寶CRAFT」(小笠原島レモン) 330ml 322円 販売エリア限定で 通年販売

※販売価格は参考小売価格です。

島で働き暮らしたい！

を実現するには…

新規就農・漁業就業の取り組み

「農家や漁師として島で働きたい」という希望を実現するには、どんな方法があるのでしょうか。東京島しょエリアで、農業・漁業の新規就農を目指す人々をバックアップする島暮らし体験制度や、各島の長期研修制度・施設をご紹介します！



Case1 三宅島のアシタバ農家を目指す 神戸晴行さんの場合…

広域援農ボランティアの参加を通して、農家への道を模索していた神戸さんは、三宅島の短期研修に参加する。場所こだわりはなかったのですが、農家や役場の方々のサポートも厚かったため、ここに決めました。2017年10月から長期研修生として島に移住し、指導農家の下で栽培や収穫・出荷などを学んだ。三宅島に根を下ろして、基幹作物であるアシタバの農家としてやっていきたい」と意欲を語ってくれた。

①2018年夏から畑を開墾し、アシタバを栽培
②自分で育てたアシタバを早く出荷したい」と神戸さん



Case2 八丈島の漁師を目指す 本山直哉さんの場合…

大阪の商社マンから漁師へ転職した本山さん。釣りが趣味で漁師に憧れがありました。25歳のときに八丈島の漁業就業体験の募集を見て参加しました。住まいの斡旋もあり、移住はスムーズだったそう。最初は八丈島の言葉がわからず苦労したが、今は「新宮丸」の親方からキンメダイの1本釣りを学ぶ日々だ。大漁で船がキンメダイの赤一色に染まるとわくわくします。今は自分の船をもつことが目標です。

①「魚がとれた分だけ収入も上がるというのは、やりがいがあります」と本山さん
②八重根港ではカツオやキメジなども水揚げされる

仕事体験を通して 島の仕事と暮らしをじっくり知る

経験ゼロの島に知り合いもない、そんな状況からでも農家や漁師になる道がある。島でも将来的な担い手不足は問題であり、本気で就業したい人へのサポートは手厚い。まずは3〜5日程度の短期就業体験に参加し、仕事を体験してみよう。移住者の体験談を聞く場や島民との懇親会もあり、具体的なビジョンを描けたという参加者も多い。さらに、長期研修で実践的に学びながら、必要な資格取得や、農地や住居の斡旋などの支援を受けて独立を目指す。



島暮らし体験に関する情報は…?
東京都島しょ振興公社では、2019年度以降についても農業・漁業の就業体験を実施する島や日程を検討中なので、ウェブサイトをチェックしよう。また、各島の町・村役場でも独自の島暮らし体験事業や研修を実施している場合があるので、問い合わせてみよう。(公財)東京都島しょ振興公社 URL <https://www.tokyoislands-net.jp>

島の新規就農研修施設

就農や定住を考えている人に向けて、島内の現役農家が指導し、就農を目指す施設。就農後もさまざまな面でサポートする。

八丈島 八丈町農業担い手育成研修センター

「将来は父もよんで一緒に暮らしたいですね」研修1年目・川島麻実子さん



「支援制度もあり、長期計画で独立に向けて取り組みます」研修2年目・金田秀彦さん

問い合わせ ☎04996-2-1125 (八丈町役場 産業観光課 産業係)

大島 大島みらい農園

「大島町新規就農者支援研修」の施設。大島の主力作物・ブルーベリーを中心に、現役農家による実習プログラムや座学研修を実施。研修期間は2年



「独立に向けて土地探しも支援してもらっています」(駒村さん)「大好きな大島で暮らすために、実践で仕事を身に付けたいです」(大野さん)

問い合わせ ☎04992-2-1445 (大島町 産業課 農業係)



研修圃場では約20品種のブルーベリーを栽培

2015年にスタートした「大島町新規就農者支援研修」の施設。大島の主力作物・ブルーベリーを中心に、現役農家による実習プログラムや座学研修を実施。研修期間は2年目のみ、支援を受けられる。独立に向けて土地探しも支援してもらっています(駒村さん)「大好きな大島で暮らすために、実践で仕事を身に付けたいです」(大野さん)



出荷作業をする研修2年目・駒村晃司さんと、研修1年目・大野智子さん